

## 神癒天降る

## 三多摩練成会

## 感想文集

## 《体験礼状》実相直視で娘の喘息が完治

孫も成績優秀に

昨年ご指導いただいて以来、M子（娘）の喘息が完治すると共に、その後の体験を書かせていただきます。平成二十八年十月、私の末娘M子が、喘息で三回入院を繰り返しました。M子の十才の娘（孫）に、「自分は完璧主義だから」と大変厳しく育てていましたので、どうしてそうなのか心配の種でした。なんとかM子を変えたい、という思いで久都間先生に個人指導していただきました。

先生は私の話を聞かれると「娘さん

第二〇八回 三多摩練成会（平成二十九年五月十三日～十五日開催）感想文から抜粋

発行 宗教法人 生長の家東京第二教化部

〒一八三―〇〇四二

東京都府中市武蔵台三―四―一

には「ますます伸び伸びとやりなさい、神の子で間違いない、今まで通りやりなさい」と伝えなさい」と仰ったので、思いがけないその言葉に私は「エッ！」とビックリして絶句した途端、涙がドゥー！と溢れ出しました。

「ああしなさい、こうしなさい」と言うとな娘さんの心が空転して追い込んでしまう。肯定してあげる。認めてあげる。そうすると自分で自分を責めなくなり、あせる心も無くなってそのまま神の子の実相があらわれる」

「絶体感謝。そこにいてくれるだけでありがたい。生きていてくれるだけでありがたい。そのまま感謝すること」「本人は何もかも解っている。自分自身で変わる。あなたが先ず生長の家の誇りを捨てること。親のものさしを取

っ払うこと」

「娘と親は前世からも深い神縁がある。ありがたい」とただ感謝。良くなってもらおうと思わず、神の子の自性円満をただ祈る。そのままがいい。すばらしい、今まで通りでいい！……

以上のようなご指導を受けましたので、娘にも伝え、私はこれらの言葉をいつもいつも不安になると唱えていました。すると10歳の孫の学校が三学期に入った時、担任の先生から娘に電話があり、孫の学校での困った行動について、沢山ご注意を受けました。娘は大変ショックを受け、学校が変わろうと思う程悩んでいましたが、「孫が、自分の母親が厳しくて言えなかった事を、先生が教えてくださったのだから、先生に感謝しましょう」と私は伝えました。娘は考えた末、心から反省して先生に感謝し「これからは自分の娘のことを夫婦で全力で支えて育てます」と先生に約束しました。それ以来、孫はすっかり落ち着いて、学校生活も伸

び伸びと元気に過ごせるようになり、テストでは百点をどんどん取ってくるようになりました。三学期の成績表には、5年間で初めてお褒めの言葉が書かれていました。

個人指導のお陰様で娘一家を救っていただき、私共も感謝に堪えません。ありがとうございます。

(匿名希望)

「感謝誦行」で

10年ぶりにベシベシ泣けて

一昨年より土地家屋の処分で大きな課題を頂戴し、ご先祖様、両親の導きで、戸建てからマンションに移り、やれやれ、ゆっくり第三コーナーを楽しもうと思っていた矢先、体調を崩し入院。思わぬ、生まれて初めての病名をつけられ、医師から「ここから貴女は出られません」「えっ!」じゃあ、またわずかな不動産でも処分せねば…最

後は自分の処分か、と医師の言葉は他人事で、私と関係ないと思えました。だからそれほどショックも恐怖感もなく、熱・点滴の中で寝ても覚めても段取りのことばかり。痩せてフラフラでも、私はやり残したことがある、

『もしご使命があるなら、私をお使いいただきたい』そして食欲があり『この食欲があれば私は大丈夫!』と思い、必死で自宅リハビリ希望し、医師も私の元気快復を驚きでみて退院を許されました。あとは神様に全托と思い、この二〇八回練成会が私の大きな目的であり、ハードルを越えてみる訓練をしました。私は誰彼にイキサツを話す気もなく、ただこのすばらしい雰囲気に触りたい、浄められ



たい、その一心でフワフワしながら参加しました。

二日目・三日目は私のために組まれたような講話・行があつて、「感謝誦行」「祈り合いの神想観」そして受付係も出来ました。

感謝誦行では、父母に久しぶりに大きな声で感謝し10年ぶり(久しぶりにベシベシ)に泣けました。

祈り合いの神想観では、「私は一人でつぶつぶがなばつて来たし、と傲慢さがひしひしと解りました。人間は一人では生きられない、こんなに多い友人・知人・諸先生方に愛され支えられてきた自分を反省し、生まれ変わって神の子に邁進致したいと、また愛行に邁進する所存でございます。

両親が信仰心が有り、生長の家を私に最大の財産として私の心に残してくださったことを、心から感謝しております。

(武蔵野市 Y・K)

元々から神の子だから

修行せずにはいられないのだ!

今回の練成会は前回が久しぶりだったので、気持ち的には余裕のある練成会でした。

ゲスト講師の三浦晃太郎先生のご講話の中で特に心に残ったのは、「人間は、神の子であることが解ったから修行せずにはいられない。つまり、修行して神の子になるのではなく、元々から神の子であるから修行せずにはいられないのだ」とのお言葉に、本当にハッと気がつかせて頂きました。とても嬉しくなりました。

(青梅市 M・N)

四世代がそれぞれの場所で

すばらしい母の日を

5月11日、義母が所属している福岡

教区槻田支部の支部長さんから「5月14日、義母の外出を許可して欲しい」との電話が来ました。私は13日、15日は練成会で、聖歌担当の常任委員になっているから福岡には行けません。義母は今年一月から独り暮らしができません、老人ホームに入所しています。

講習会は支部長さんもお役があるのに「私たち槻田支部のみなでお世話しますから、本人も望んでいるのでホームへ外出許可を出してほしい」という内容の電話でした。私は主人に相談しました。四月からフリーになった主人が「仕方ないなあ」とホームの義母を連れ出し、福岡の講習会へ連れて行くことになりました(!!)

だから主人は福岡の講習会、私は三多摩練成会、とありがたく同時に受けさせていただきました。主人が12日に福岡へ発った夜、長女から「14日は母の日だからミスの食べ放題に行かない?」と電話があり、「何言ってるの、わたしや練成会だよ」と答え、「14日

ひまなの?」と聞くと、会うつもりで空けていたと言うので、14日娘と孫が練成会に来てくれました。

今、感想文を書きながら気づいたのですが、今回の中日は、主人と義母が講習会、私と長女と孫が練成会、親子四代で受けられてすばらしい母の日になりました。主人も母の日に親孝行が出来た旅で本当にありがとうございました。(府中市 匿名希望)

初めて三多摩練成会に参加して

今回初めて三多摩練成会を受けさせていただきました。まず、あらゆる面で行き届いた教化部会館の素晴らしい感動しました。ホテルのような美しさ、機能面も充実していて、3日間大変心地よく過ごさせていただきました。練成会のプログラムもとても新鮮でした。教化部長先生自らご指導いただける信仰座談会は素晴らしいと思いま

した。皆さんが、真理を求めめる純粋な情熱で、忌憚なく様々な質問をされる空気も、のびのびとした自由さを感じました。今回、主人も質問させていただき、よい回答をいただき大変有り難く思いました。三日間お世話になりました運営の方々にあたたいご配慮に大変感謝致します。

(所沢市 K・H)

### 信仰と生活を熟成させた

#### ライフ・スタイルに勇気を頂く

練成会二日目、三浦晃太郎先生のお話深く感動致しました。私たちゴールデンエイジの多くが、退職後、毎日朝起きると、今日は何をして過ごそうか「ひま」をもてあまして悩んでいると聞きます。生長の家の活動(お役)も終わってしまうと、同じような思い

で日々を過ごしている信徒もいらっしゃるようです。

でも三浦先生のお話をお聞きしていると、毎日がとても充実していて、夢に向かって輝いていらっしゃる。



山梨教区の教化部長として、今日も元気でご活躍のお姿を拝して、ゴールデンエイジ後期高齢者の生き方、信仰と生活を熟成させたライフ・スタイルを教示してくださっている。とてもカッコイイです。同じものを佐藤悌司先生のお話とお姿にも感じました。

今回もまた勇気と生気をいただいた練成会でした。講師の先生、運営委員の皆様、すばらしい練成会をありがとうございました。

(東久留米市 H・K)

### 先祖供養は神の子が神様に感謝する行事

一日目と三日目に参加させていただきました。今、藤原敏之先生のご本を読ませていただいている、昨夜読んだところに「先祖供養はご先祖様を比古命比女命というように、神様として、神の子が感謝する行事」というような事が書いてありました。今日の先祖供養をそのような気持ちでさせていただいていると、本当に身体がぼかぼかとあたたかくなる感じがして、嬉しい気持ちになりました。ありがとうございます。

今日の久都間先生の「実相を観て実相を祈っていれば神様が輝き出す！」の言葉、改めて心にきざんで帰ります。ありがとうございます。

(武蔵野市 N・K)

## 毎回練成会に参加するごとの意義

結語講話で「人間の死は霊界への誕生である」とのお話、何回も伺い学んだテーマですが、又改めて実感できました。過去に何度も学び、頭脳では理解しているつもりですが、よく考えてみれば、あくまでも「理解しているつもり」なんですね。

日々新たななり、毎日毎日新鮮な気持ちで精進して、本当に魂の底にまで理解する必要があるんだと改めて反省、実感しました。毎回の練成会に参加する所以も、まさにここにあるのだと思います。ありがとうございます。

(小金井市 T・T)

## 主人を身近に感じた先祖供養祭

何年ぶりか、いや何十年ぶりかの教化部の先祖供養に参加させていただき

ました。ちょうど3年前に主人を亡くしました。主人に逢いたくて供養祭のみの参加でしたが、主人を身近に感じ、とても嬉しく幸福な時間でした。ありがとうございます。

主人に逢いたくなりましたら、「生長の家の供養祭に伺わせていただいたらバッチリ大丈夫！」と確信させていただきました。本当に有り難いばかりです。感謝！感謝！のみです。ありがとうございます。

(八王子市 K・K)



## 先祖供養祭で先祖様も喜んで

本日最終日、受付をさせていただきました。ありがとうございます。早めに会場が整い、受付後も先祖供養祭に参加することができました。霊牌を持参しましたので、その場に臨んで聖經を読誦することができて善かったです。ご先祖様も喜んでくださったことと思います。ありがとうございます。

講話で、久都間教化部長の個人指導ですっかり「ぜんそく」が消えてしまった事例がありました。そんなことなら(！?)私も、受けてみたいと思います。

(調布市 Y・N)

## ただ在るのは善のみである

先祖供養祭に参加でき、ご先祖様に感謝の祈りができました。多勢の方と『甘露の法雨』を読誦することで、とても心が浄まって、ご先祖様も喜んでくださったと思います。

大沢先生も、3月に手術をされたと

は思えない程、朗々としたお声で先導してくださり、とても力をいただきました。した。

「死は無い、病も無い、悪も失敗も無く、ただ有るのは、善のみである」という教化部長の結語講話に、「また今日から頑張ろう」と励ましていただきました。ありがとうございます。

(青梅市 Y・K)

### 一日だけでも練成会に参加出来てよかった

今回は、高校の同級生との旅行と重なってしまって、最終日の先祖供養祭にやっと出ることができた。「撮影係」のカメラを受け取って、最前列に座り、澤登先生のご講話に備えた。婚家のご先祖様にご挨拶しましたか？・・・で、私は常に常に姑と共にいたので、「お父さんがいたら昭子さんを可愛がったでしょうね。酢のものが好きだったし・・・」よく聞いていたことなので、

5年前に逝去していて、逢うことが無かった義父をとて身近に感じていたから、義父の郷里の埼玉県の墓へ参ったときも、即親しく代々のご先祖様にご挨拶することが出来たのだった。そんな嬉しい気分で・・・団参加の手続きがまだだったので早速済ませることが出来た。とても楽しみになってきている。たった一日だけでも練成会に参加出来て本当に良かった。喜寿の祝い旅が和やかで楽しかった余韻がまだ・・・。感謝のみ！

(小金井市 A・Y)

### 練成会で魂が目覚めて

生長の家の練成会を受けると、神様に生かされているということを実感します。聖經読誦・感謝誦行を継続してきますと善きことが必ず訪れます。

信仰は真剣でないと解らない。実相が実相を呼ぶ。信仰というのは良い悪いの裁判ではない。愛である。実相の世界である。人の為に祈る、祝福を祈る時、愛をあらわせば神があらわれる。魂の目覚めをいただき、二〇八回の練成会に参加できて本当によろこびでいっぱいです。

(調布市 M・F)

